

平成15年度定期作況報告

7月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次のとおりである。

6月下旬：最低気温は8.5 で平年並であったが最高気温は15.7 で平年より2.3 低かったため、平均気温は12.1 で平年より1.4 低かった。降水量は75mmで平年より55mm多かった。日照時間は31.0時間で平年並であった。

7月上旬：最高および最低気温が17.7および7.9 でそれぞれ平年より1.6および3.0 低かったため、平均気温は12.8 で平年より2.4 低かった。降水量は8mmで平年より31mm少なかった。日照時間は47.7時間で平年より25.9時間多かった。

7月中旬：最高および最低気温が16.2および10.7 でそれぞれ平年より5.2および2.0 低かったため、平均気温は13.5 で平年より3.5 低かった。降水量は98mmで平年より46mm多かった。日照時間は2.9時間で平年より26.8時間少なかった。

この1ヶ月間は総じて、平年に比べ気温は低く、降水量は多く、日照時間は平年並に推移した。

気象表

項目	6 月 下 旬			7 月 上 旬			7 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	12.1	13.5	1.4	12.8	15.2	2.4	13.5	17.0	3.5	12.8	15.2	2.4
最高気温 ()	15.7	18.0	2.3	17.7	19.3	1.6	16.2	21.4	5.2	16.5	19.6	3.0
最低気温 ()	8.5	9.0	0.5	7.9	10.9	3.0	10.7	12.7	2.0	9.0	10.9	1.8
降水量 (mm)	75.0	20.0	55.0	8.0	39.0	31.0	98.0	52.0	46.0	181.0	111.0	70.0
降水日数 (日)	9	3.7	5.3	3	5.2	2.2	8	4.5	3.5	20	13.4	6.6
日照時間 (時間)	31.0	32.4	1.4	47.7	21.8	25.9	2.9	29.7	26.8	81.6	83.9	2.3

注1)平年値は前10カ年平均値

2)日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：やや不良

事 由 6月下旬から7月中旬まで低温に推移したため、生育は停滞した。
7月20日現在の出葉数は「ヒノデワセ」の平年値並であったが、草丈は18cm低かった。
したがって、目下の作況はやや不良と判断される。

品 種 名	草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エマ	67	-	-	10.8	-	-
(ヒノデワセ	-	85	-	-	10.6	-)

- 注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。
- 3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成8年および11年を除いた5ヶ年の平均値である。なお、算出にあたっては、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」の結果を含めている。
- 4)「エマ」の草丈及び出葉数には過去のデータが少ないため、平年値は掲載しない。
参考として、下段に以前供試していた「ヒノデワセ」の平年値（平成7年～13年のうち豊凶の平成7年及び13年を除く5か年の平均値）を掲載した。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播、チモシー単播)

作況：1番草 不良

2番草 不良

事 由

1番草：チモシーの出穂期は平年よりも1～2日早く、アカクローバの開花期は平年よりも2～3日早かった。チモシーおよびアカクローバの草丈は平年を下回り、乾物収量は平年比で89%と少なかった。両草種とも、萌芽期の遅れ、雪腐病による冬損、5月上旬～6月上旬までの少雨等の影響により、平年に比べ生育が抑制された。

したがって、作況は不良と判断された。

2番草：1番草刈取り後の、生育期間の低温により、7月20日の草丈は、チモシーおよびアカクローバの両草種とも低かった。

したがって、目下の作況は不良と判断される。

草地	草種	1 番 草								
		出穂・開花期(月・日)			草 丈(cm)			刈取日(月・日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	TY	6.25	6.26	1	103	106	3	6.25	6.26	1
	RC	7.3	7.5	2	77	82	5	6.25	6.26	1
3年目	TY	6.25	6.27	2	104	113	9	6.25	6.28	3
	RC	7.3	7.6	3	79	82	3	6.25	6.28	3
2年目	TY単播	6.25	-	-	105	-	-	6.25	-	-

草 地	1 番 草								
	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			マメ科率(生草%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目TY・RC混播草地	4103	4329	226	602	635	33	51.2	63.0	11.8
3年目TY・RC混播草地	3799	3995	196	570	691	121	40.9	39.4	1.5
2年目TY単播草地	3777	-	-	688	-	-			

2番草	7月20日草丈(cm)			2番草	7月20日草丈(cm)			2番草	7月20日草丈(cm)		
	本年	平年	比較		草地	本年	平年		比較	草地	本年
2年目 TY	29	35	6	3年目 TY	29	33	4	2年目 TY単播	30	-	-
RC	18	24	6	RC	20	23	3				

注1) TY：チモシー「ノサップ」、RC：アカクローバ「ホクセキ」

2) 平年値：2年目草地は平成8年および12年を除く5か年平均。

3年目草地は平成10年および13年を除く5か年平均値。

3) は減を示す。

(2)放牧型(オーチャードグラス単播)

作況: 2番草 -

作況: 3番草 -

事由 生育期間の低温により、2および3番草の草丈は低めで、収量は少ない傾向で推移している。

草地草種	2番草						3番草		
	刈取り月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目 OG単播	7.1	-	-	61	-	-	39	-	-
(2年目 OG混播	7.2			63			41)		

草地	2番草					
	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目 OG単播	896	-	-	203	-	-
(2年目 OG混播	1710			214)		

注1) OG: オーチャードグラス「オカミドリ」

2) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。

単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

3) OG混播草地はシロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件におけるデータを参考として掲載。